

論文問題

令和5年施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は**1題**です。
3. 解答時間は**1時間30分**です。
4. 論文字数は、**1,000字以上1,500字程度**です。字数は、文字が記載されている行ごとに20字として数えます。ただし、(1)又は(2)のみが記載されている行は、字数に含みません。なお、**論文字数が1,000字に満たない場合は採点されないことがあります。**
5. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された**注意**をよく読んでください。
6. 下書き等は、この冊子の余白を利用してください。
7. この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。**
8. 係員による試験開始の指示の後、**乱丁・落丁等がないことを確認した上で、解答を始めてください。**

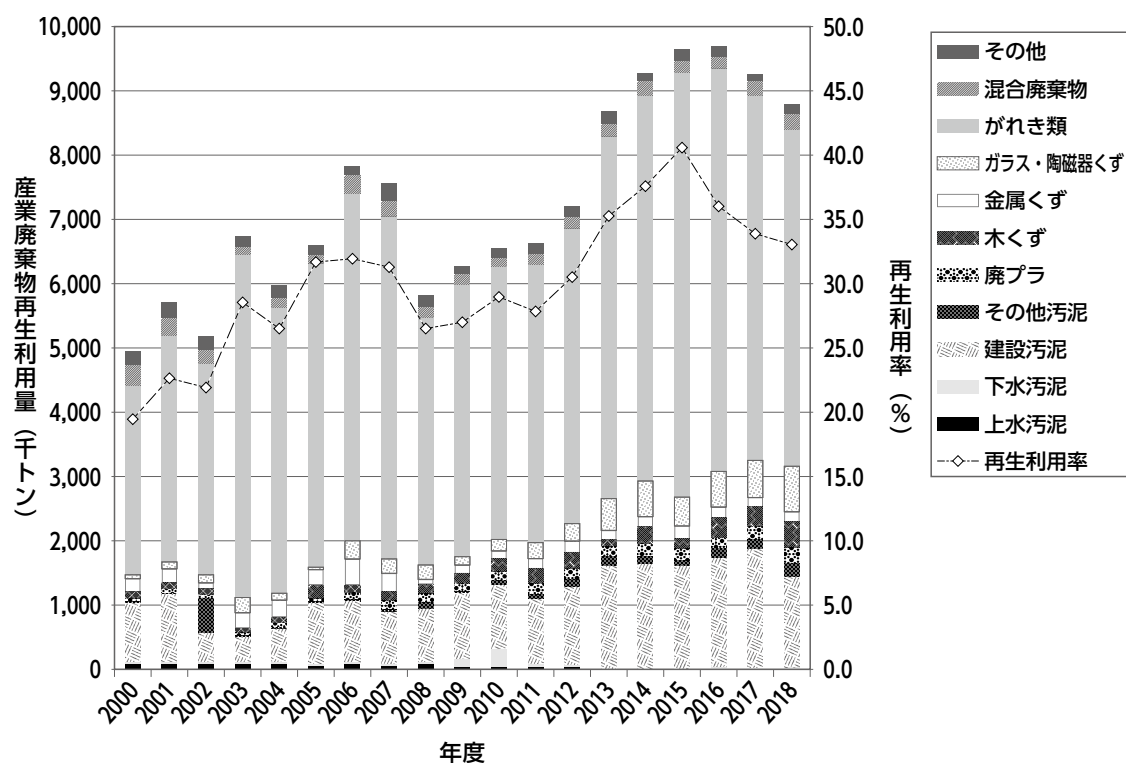
問 題

- (1) 別添の資料から、強靱で持続可能な社会の実現に向けた取組として、サーキュラーエコノミー(循環経済)への転換を図るために、あなたが重要であると考える課題を200字程度で簡潔に述べよ。
- (2) (1)で述べた課題に対して、都を含む行政は具体的にどのような取組を進めるべきか、都の現行の施策に言及した上で、あなたの考えを述べよ。

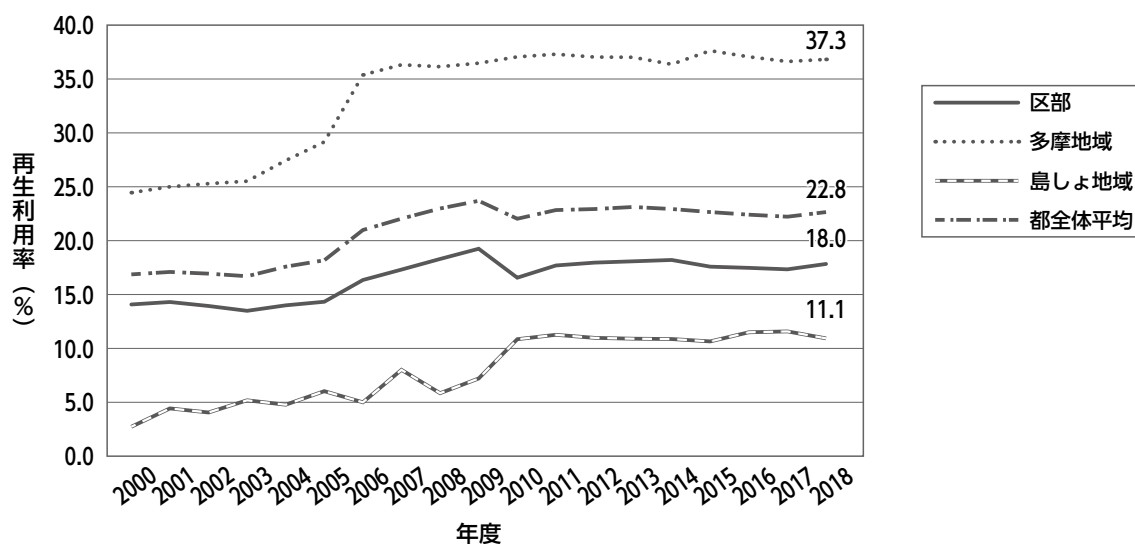
なお、解答に当たっては、解答用紙に(1)、(2)を明記すること。

資料 1

都内産業廃棄物のリサイクル量及びリサイクル率



都内一般廃棄物のリサイクル率の推移



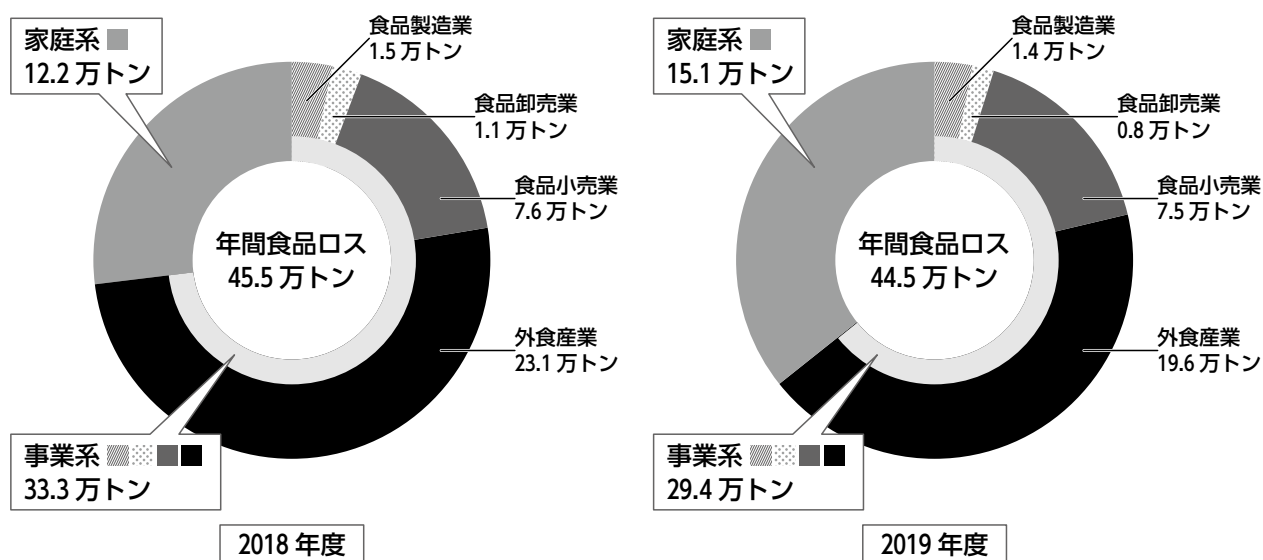
資料 2

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：令和 4 年12月 9 日 読売新聞朝刊より作成

資料 3

都内の食品ロス発生量の内訳



出典：東京都「東京都環境基本計画」(令和4年9月)より作成

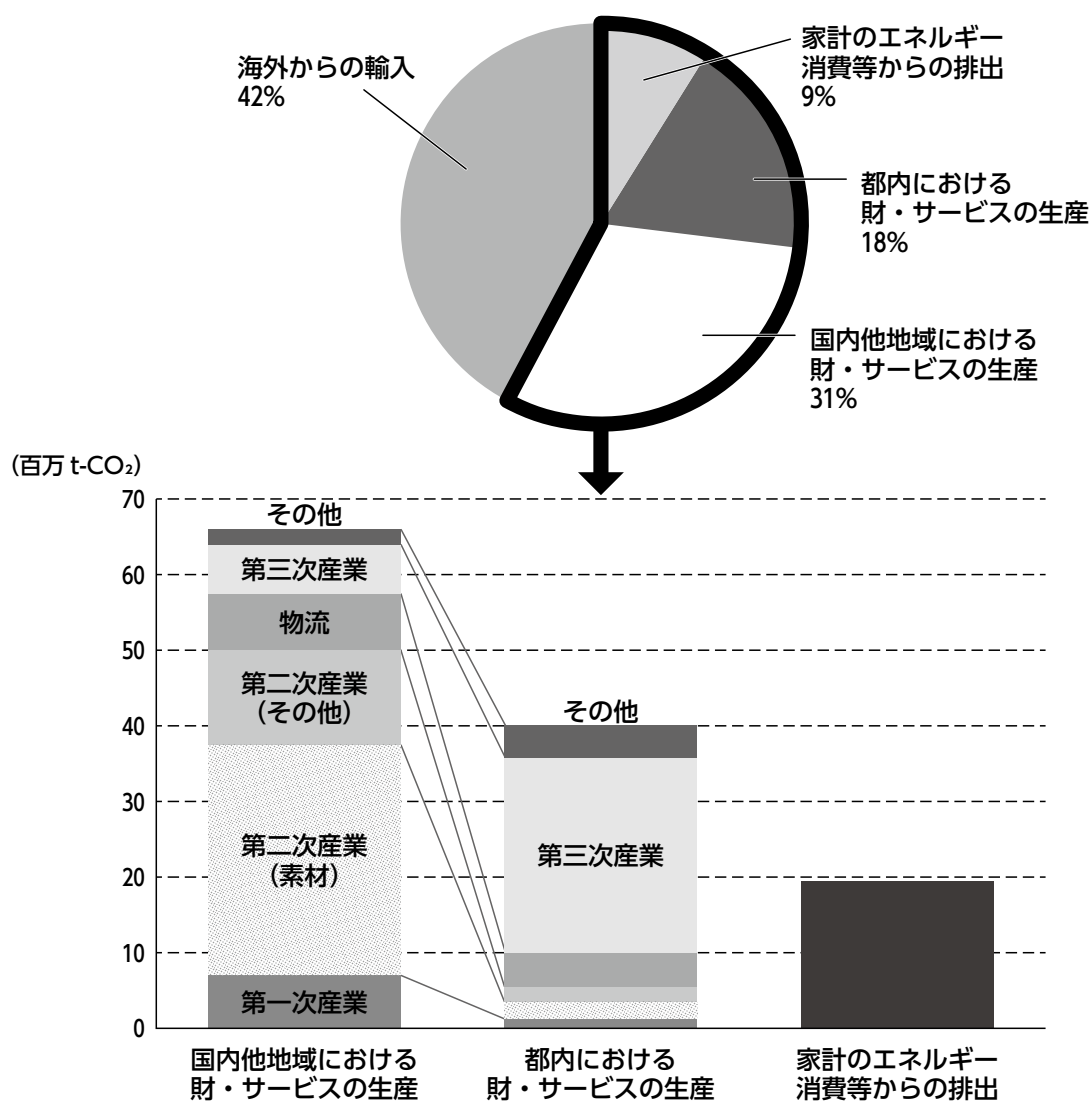
衣料品における原材料調達から製造までの環境負荷

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：環境省「サステナブルファッション」(令和3年6月)より作成

資料 4

東京の消費ベースGHG排出量の内訳



注 消費ベースGHG排出量

エネルギー使用の実態をより明確にするための指標として、製品等が生産された際に排出された温室効果ガスを、その製品が最終的に消費される地域の排出量としてカウントする考え方（GHG：Greenhouse Gasの略）

出典：東京都「東京都環境基本計画」(令和4年9月)より作成